

記者配布資料

2024年9月13日

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時配布先：大阪市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ)

チーム大阪、TEQS*が後押し
雨や災害時における夜間LEDの不点灯の解決をめざす！
ソーラー光循環街灯の実証実験を開始

※TEQS：大阪市が設置する先端技術を活用したビジネスのサポート拠点

【お問合せ先】

(チーム大阪の支援内容)

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当 門、瀧本、西田

TEL：06-6944-6300

(大阪市AIDORエクスペリメンテーションの支援内容)

ソフト産業プラザTEQS 下地、田中

TEL：06-6615-1000

- 大阪府、大阪市、大阪商工会議所で構成する「**実証事業推進チーム大阪（以下、「推進チーム」）**」及び、大阪市のIoT・ロボットビジネス実証実験支援プログラム「**AIDOR（アイドル）エクスペリメンテーション**」は共同で、**有限会社ライトプラン**（代表取締役＝森成 洋子、本社：愛知県豊橋市、以下「ライトプラン」）が取り組む、**ソーラー光循環街灯の実証実験プロジェクト**を後押しする。
- ソーラー光循環街灯とは、ライトプランと株式会社久米電機（代表者：安里 直、本社：愛知県みよし市、以下「久米電機」）が開発した、日中の太陽光で発電するだけでなく、夜間や天候不良の際にもLEDの光で発電する太陽光発電システムで、安定的な長期間点灯をめざしている。
- 今回の実証実験は、**大阪・咲州の複合商業施設「アジア太平洋トレードセンター」**（以下「ATC」）内に、ソーラー光循環街灯を設置し、**長期間点灯の実現可能性、長期間点灯に適したバッテリーの容量や太陽光パネルの角度、夜間防犯に有効なLEDの照度**を検証する。同実証実験は、2024年9月13日（金）から11月末まで実施する。
- ライトプランは、本実証実験を通じて長期間点灯を確認できれば、ソーラー光循環街灯を製品化し、電力不足の離島地域や災害時の都市部における活用をめざすだけでなく、製品の高性能化に向けて取り組む。
- なお、推進チームは、大阪における実証実験をより円滑・効果的に実施できるよう支援しており、その一環で、大阪府・大阪市・民間企業の提供施設を実証フィールドに活用できる「実証事業支援」を行っている。

【実証実験の概要】

1. **実施期間**：2024年9月13日（金）から11月末まで
2. **実施場所**：アジア太平洋トレードセンター（ATC）
（大阪市住之江区南港北2-1-10）
3. **実施主体**：有限会社ライトプラン
代表取締役 森成 洋子
本社：愛知県豊橋市前田南町2-8-24

■実証の目的

近年、太陽光発電型街灯が普及しているが、日中しか発電できないため夜間に街灯が切れてしまう課題がある。そこで、今回の実証実験では、夜間や天候不良でも長期点灯する「ソーラー光循環街灯」の製品化をめざし、実現可能性や性能を向上させるための検証を行う。

■実証内容

ライトプランと久米電機が開発した、ソーラー光循環街灯をA T Cに設置し、天候や時間に左右されず長期点灯ができるか、長期間点灯に適したバッテリーの容量や太陽光パネルの角度、夜間防犯に有効なL E Dの照度について検証する。

■今後の展望

ライトプランは、ソーラー光循環街灯を電力不足の離島地域や災害時の都市部で利用することを視野に入れ、ネットワーク化による故障や不点灯の遠隔監視等、製品の高性能化をめざす。



【ソーラー光循環街灯】

(参考)

◆実証事業推進チーム大阪

大阪府、大阪市、大阪商工会議所は、「未来社会の実験場」をコンセプトとする2025年大阪・関西万博を見据えて、革新的な実証実験を行いやすい環境を整え、大阪で新しいビジネスを生み出す好循環を創り出し、「実証事業都市・大阪」を実現するため、「実証事業推進チーム大阪」を設置。

大阪商工会議所を窓口とし、大阪府・大阪市の関連施設や公共空間、賛同いただいた民間企業の工場や施設等をフィールドとして提供する支援を行っている。

詳しくは、「実証事業推進チーム大阪」のホームページ

URL:<https://www.osaka.cci.or.jp/experiment/>

◆大阪市 I o T ・ロボットビジネス実証実験支援プログラム 「A I D O R エクスペリメンテーション」

大阪咲洲の複合商業施設「アジア太平洋トレードセンター (A T C)」と大阪舞洲のスポーツ施設を実証フィールドとして実施する、開発・改良に必要な実証実験の支援プログラムで、大阪市の中小企業支援施策の執行機関である公益財団法人大阪産業局が大阪市からの交付金による事業として実施するもの。「未来社会の実験場」をコンセプトとする万博に向けて、実証実験支援の取組を積み重ね、大阪における新たなビジネス創出に取り組んでおり、今後も引き続き、全国から実証実験を募集している。

詳しくは、「A I D O R エクスペリメンテーション」のホームページ
(<https://teqs.jp/experimentation>)を確認。

なお同プログラムは、「5 G 等先端技術を活用したビジネス創出プロジェクト」の一部として、「地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)」による寄附を活用、実施している。

詳しくは、大阪市ホームページ「5 G 等先端技術を活用したビジネス創出プロジェクト」(<https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000522389.html>)をご参照。

以上